



あおぐみだより12月号



令和4年11月29日
国立保育園
5歳児クラス

寒さが増してきましたが、子どもたちは元気に園庭で鬼ごっこをしたり、鉄棒をしたりする姿が見られます。冬でも、思いきり身体を動かして遊ぶ機会を作っていきたいと思っています。

もう少しで、お楽しみ会です。子どもたちは毎日『えんとつ町のプペル』の歌を口ずさみ過ごしています。子どもたちが表現しようとしている世界観を楽しみにしていきましょう。

12月のねらい

- ・友だちや保育士と協力しながら行事に取り組み、達成感や充実感を味わう。
- ・季節の変化に気付いたり冬の過ごし方を知ったりすることで、健康に過ごせるようにする。

12月は1名のお友だちが
6歳になります。
お誕生日おめでとう！



お楽しみ会の取り組み

10月より、お楽しみ会に向けて何をするかを話し合ってきました。サークルタイムで、『えんとつ町のプペル』の絵本を見たり、歌を聞いたり歌ったりしていた為、劇でえんとつ町のプペルをすることに決まると、「もううたえるよ」と歌い始める姿や「劇にするとどんな感じになるのかな？」と想像してみる姿が見られました。保育士が一度、劇をやってみせると見通しが持てたようで、取り組みを始める前から意欲的な子どもたち。背景や衣装をどのようにするかも子どもたちと相談しながら進めました。背景は、「最後のページがいい」と一人の子が言うと、そのページを見てみんなが「それがいいね」「すてきなページだね」と意見が一致。今までに制作で使った素材や技法を取り入れながら保育士と子どもたちで一つの背景を完成させました。また、わくわくデーで作った大型プラネタリウムにさよならをして、新たにえんとつとゴミ山を作りました。“リサイクル”ってどんなことを考える機会となりました。大型プラネタリウムの段ボールを一つひとつ丁寧に外したり、ゴミ山を作るときも「こんどはゴミ山に変身だ！」と言いながら嬉しそうに作る姿が見られたりと子どもたちの中で、ただ捨てるのではなく再利用して新たに使える物になる経験ができたと思います。

劇の台本の読み合わせでは、子どもたち同士で「つぎは〇〇のセリフだよ」と声を掛け合ったり、全員で全ての歌やセリフを覚え合って協力したりしながら進める姿が見られます。毎日、子どもたちが楽しそうに取り組む姿や協力し合う姿勢を見ることで、成長を感じます。お楽しみ会で、子どもたちの頑張っている姿を見てもらえたらと思います。



お知らせ

- ・鉄棒やジャングルジムなどで遊ぶ機会が増えています。動きやすい服装のご用意をお願いいたします。(スカート付きズボンや丈の長い物は引っかかる為、控えてください。)
- ・乾燥する季節になった為、ご家庭で肌の保湿をお願いいたします。